

報道関係者各位

2013年4月23日
ジェイサート株式会社

**ジェイサート、選挙用 Web サイトの「なりすまし対策」電子証明書の選定に、
善意の第三者としての「中立性」「公正性」を担保する競争入札の実施を提案
有権者の「電子証明書」に対する理解を標準化する必要性からも**

ジェイサート株式会社(本社：東京都千代田区、代表取締役：石原 章年、以下 ジェイサート)は、先週 19 日(金)にインターネットを利用した選挙運動を解禁する公職選挙法の改正が参議院本会議で成立したこと受け、選挙用 Web サイトの「なりすまし」対策としての利用が確実視されている電子証明書の提供者の選定に、善意の第三者としての高い中立性と公正性を担保するため、競争入札による調達が望ましい旨、政党関係者に提案したことを発表致します。

提供元のブランドに関わらず、世界中全てのクライアント端末(PC、スマホ・タブレット)でユビキタスに動作する電子証明書は、発行手順や暗号強度等技術的仕様がグローバルに一律に標準化されているため応札条件を揃えた競争入札の実施に適しており、それがひいては有権者に馴染みのない電子証明書に対する理解を標準化させることにもつながるものと考えます。

政党や所属議員あるいは選挙候補者にとっても、個別バラバラに高額なコンサルティングを受けることなく、無用な公金負担・選挙費用を抑制しながら、

- 開設する選挙用 Web サイトが「なりすましサイト」や「偽サイト」ではないことをサイト閲覧者に確実に訴求し
- さらにサイト閲覧者から政党や所属議員あるいは選挙候補者への意見やメッセージを暗号化することで悪意ある第三者による「盗聴(盗み見)」を排除する

等、グローバルに標準化された「なりすまし対策」を、競合政党、議員、候補者の間で等しく同一基準で実施することができるものと考えます。

ジェイサートが提供している電子証明書(スターフィールド SSL サーバ証明書)は、信頼性と低価格で 6 年連続世界市場シェア第 1 位(英国 Netcraft 社調べ)である米国 Go Daddy 社が発行しております。同社は、世界最大のドメイン管理事業者(5,300 万ドメイン)でもあることから、米国政府も参照する、疑わしい世界中のドメイン名の利用履歴やブラックリストを保持しておりますが、スターフィールド電子証明書(SSL サーバ証明書)発行前の事前審査に同履歴やリストの確認を徹底することで「なりすましサイト」や「偽サイト」への証明書発行を回避、抑止する効果を上げております。その結果、数ある SSL 認証局の中で最も「なりすまし



れない」電子証明書（SSL サーバ証明書）として世界的に高い評価を得ております。（英国 Netcraft 社調べ）

【Go Daddy Group, Inc. 会社概要】

代表 : CEO & Founder Bob Parsons

本社 : 米国アリゾナ州スコッツデール

年商 : 11 億米ドル (2011 年実績)

URL : <http://www.godaddy.com/>

事業内容 :

- 1.ドメインレジストラ事業（世界最大 5,300 万ドメイン）
- 2.ホスティング事業（世界最大 600 万アカウント）
- 3.SSL サーバ証明書事業（世界最大 70 万サイト/外部公開サイトのみ シェア 30%）

【ジェイサート株式会社 会社概要】

代表 : 代表取締役 石原章年

本社 : 〒102-0082 東京都千代田区一番町 4 番地 22 号 プレイアデー番町 4 階

資本金 : 7,600 万円

URL : <https://www.jcert.co.jp/>

事業内容 : スターフィールド SSL サーバ証明書の国内および中国含む東アジア・東南アジアでの販売

お問い合わせ

ジェイサート株式会社

管理グループ

info@jcert.co.jp

03-3234-0241